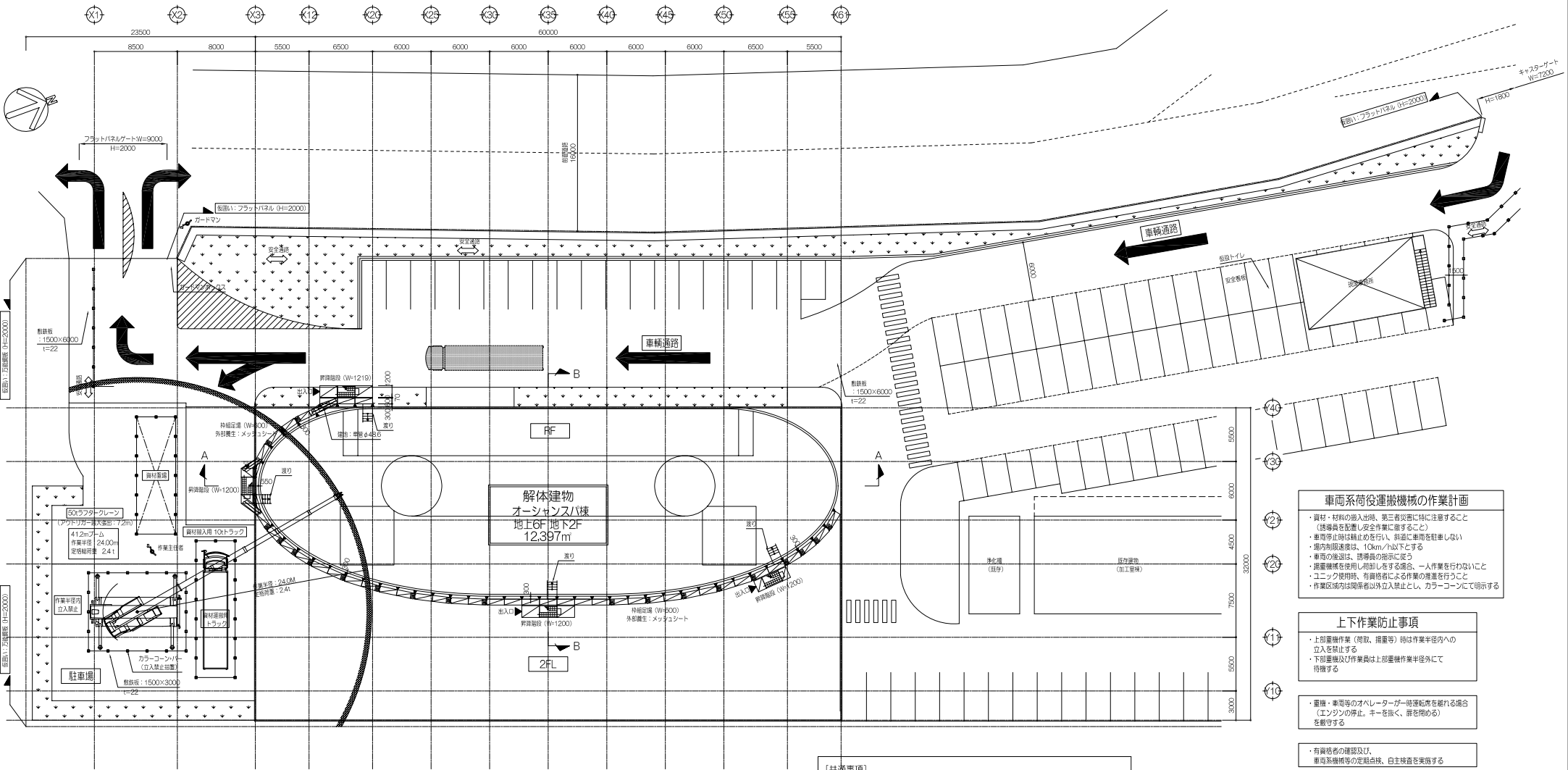




特記事項  
建物は、1200、600巾を使用する  
1200巾建付積載荷重は400kg/スパンとする（2層積載）  
600巾建付積載荷重は250kg/スパンとする（2層積載）  
壁つなぎは2等1スパン毎に設置する  
平面図の▼、立面図の●は壁つなぎを示す  
水平つなぎは5層以内毎に設置する  
外壁養生はメッシュシート張りとする

| 凡 例 |                   |
|-----|-------------------|
|     | 枠組足場（1200、600）    |
|     | 壁つなぎ取付位置          |
|     | 軽量鋼製足場板（番線固定）     |
|     | 階段板               |
|     | 隙間ステップ（隙間寸法350以下） |
|     | 渡り                |

平面図 S=1/200  
(A3版 S=1/400)

【共通事項】  
\*▼印は壁繋ぎ位置を示す  
\*外面全面メッシュシート養生とする  
\*鋼製階板は、つかみ金物4箇所ロックを使用する

|            | 最大積載荷重 | 材質     |
|------------|--------|--------|
| 枠組足場W=1219 | 400Kg  | STK500 |
| 枠組足場W=914  | 400Kg  | STK500 |
| 枠組足場W=610  | 250Kg  | STK500 |
| 単管側ブラケット足場 | 150Kg  | STK500 |
| 単管引き足場     | 100Kg  | STK500 |

（作業時、安全帯使用、建地のピッチは1800mm以下とする）  
\* 枠組足場の入隅、出隅部及び隙間部分は、全て足場板敷き、番線止め又は、隙間ステップにて養生  
\* 使用する単管の材質は全てSTK500とする  
\* 屋上渡：通路部足場板2枚敷、階段部手摺 単管48、6φ2段（H=900）  
\* 〰〰で表された部分は、足場板敷番線止め又は、コーナーステップ養生とする。  
\* 隙間養生は各階毎に設置する。

車両系荷役運搬機械の作業計画

- 資材・材料の搬入出時、第三者災害に特に注意すること（誘導員を配置し安全作業に寄すること）
- 車両停止時は締止めを行い、斜道に車両を駐車しない
- 室内制限速度は、10km/h以下とする
- 車両の後退は、誘導員の指示に従う
- 指揮機械を使用し荷卸しをする場合、一人作業を行わないこと
- ユニック使用時、有資格者による作業の進捗を行うこと
- 作業区域は関係者は立入禁止とし、カラーコーンにて明示する

上下作業防止事項

- 上部重機作業（荷取、据置等）時は作業半径内への立入を禁止する
- 下部重機及び作業員は上部重機作業半径外にて待機する

重機・車両等のオペレーターが搭乗状態を続ける場合（エンジンの停止、キーを抜く、扉を開める）を厳守する

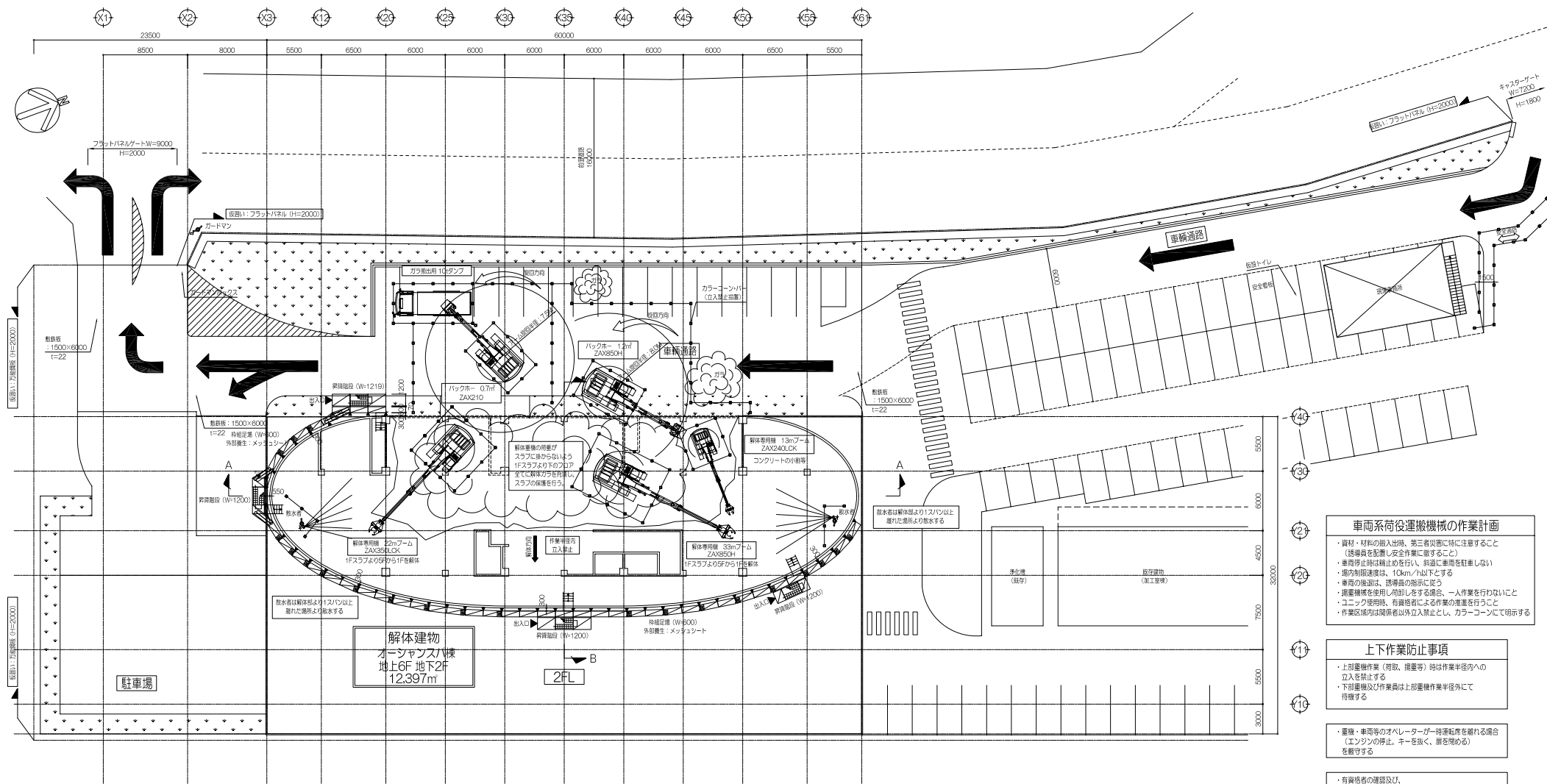
有資格者の確認及び、車両系機械等の定期点検、自主検査を実施する

ブームの旋回範囲は敷地内のみとし、敷地外上笠をしないようにする

クレーン稼働中作業員が、吊籠の真下に入らないよう合図する

10分間の平均風速が、10m/s以上の強風時は、作業中と中止する  
（※瞬間風速15m/s時中止）

| 件 名   | 図面名称       | 図面番号      |
|-------|------------|-----------|
| 解体計画図 | 総合仮設計画図（1） | T X - 0 1 |
| 作成年月日 | 縮 尺        | File Name |



特記事項

建物は、1200、600巾を使用する  
1200巾建特種積載荷重は400kg/スパンとする（2層積載）  
600巾建特種積載荷重は250kg/スパンとする（2層積載）  
建つなぎは2層1スパン毎に設置する  
平面図の▼、立面図の●は建つなぎを示す  
水平つなぎは5層以内毎に設置する  
外側養生はメッシュシート張りとする

| 凡 例 |                    |
|-----|--------------------|
|     | 枠組足場 (1200、600)    |
|     | 建つなぎ取付位置           |
|     | 軽量鋼製足場板 (番種不定)     |
|     | 階段枠                |
|     | 階段ステップ (隙間寸法350以下) |
|     | 覆り                 |

平面図 S=1/200  
(A3版 S=1/400)

[共通事項]

※▼印は壁繋ぎ位置を示す  
※外面全面メッシュシート養生とする  
※鋼製踏板は、つかみ金物4箇所ロックを使用する

|             | 最大積載荷重 | 材質     |
|-------------|--------|--------|
| 枠組足場W=1219  | 400kg  | STK500 |
| 枠組足場W=914   | 400kg  | STK500 |
| 枠組足場W=610   | 250kg  | STK500 |
| 単管一側ブラケット足場 | 150kg  | STK500 |
| 単管引き足場      | 100kg  | STK500 |

(作業時、安全带使用、建地のピッチは1800mm以下とする)

※ 枠組足場の入隅、出隅部及び隙間部分は、全て足場板敷き、番線止め又は、隙間ステップにて養生

※使用する単管の材質は全てSTK500とする

※屋上板：通路部分足場板2枚敷、階段部手摺 単管4.8、6φ2段(H=900)

※で表された部分は、足場板敷番線止め又は、コーナーステップ養生とする。

※隙間養生は各階毎に設置する。

車両系荷役運搬機械の作業計画

- 資材・材料の搬入出時、第三者災害に特に注意すること（誘導員を配置し安全作業に徹すること）
- 車両停止時は締止めを行い、斜道に車両を駐車しない
- 場内移動速度は、10km/h以下とする
- 車両の進退は、誘導員の指示に従う
- 掘削機等を使用し掘削する場合は、一人作業を行わないこと
- ユニック使用時、有資格者による作業の進退を行うこと
- 作業区域内は関係者以外立入禁止とし、カラーコーンにて明示する

上下作業防止事項

- 上部重機作業（荷取、搬送等）時は作業半径内への立入を禁止する
- 下部重機及び作業員は上部重機作業半径外にて待機する

重機・車両等のオペレーター一時滞留を続ける場合（エンジンの停止。キーを抜く、扉を開める）

有資格者の確認及び、車両系機械等の定期点検、自主検査を実施する

ブームの旋回範囲は敷地内のみとし、敷地外上空を旋回しないようにする

クレーン移動中作業員が、吊钩の真下に入らないよう注意する

10分間の平均風速が、10m/s以上の強風時は、作業中止とする（※瞬間風速15m/s時中止）

| 件 名   | 図面名称       | 図面番号      |
|-------|------------|-----------|
| 解体計画図 | 総合仮設計画図（2） | TX-02     |
| 作成年月日 | 縮 尺        | File Name |